


第2号様式（第5条関係）

SDGs おおたスカイパートナー宣言書

(宛先)大田区長

私たちは、SDGsの内容を理解し、以下のとおり、大田区とともにSDGsの推進に取り組むことを宣言します。

<宣言日> 令和6年 10月 31日

事業者情報					
事業者名		田園調布せせらぎハーモニー			
代表者 職・氏名	職名	統括責任者			
	氏名	石川十夢			
ホームページ URL (任意)		https://www.den-en-seseragi.jp/			
事業者ロゴ (任意)		 <small>田園調布せせらぎ公園 Ota City Den-en-seseragi Soseirogi Park</small>  <small>田園調布せせらぎ館 Ota City Den-en-seseragi Soseirogi Hall</small>			
事業者としての2030年のあるべき姿					
<p>私たち事業者がSDGsへの取り組みへの参加を促すような事業を実施すること、地域の方々と連携することで、2030年に持続可能な開発目標（SDGs）の実現に向けて、地域の拠点となることを目指します。</p>					
<p>これまでに取り組んでいる・これから取り組みたいSDGs 17のゴール・目標（複数選択可） （これまでに取り組んでいるゴール・目標：○ これから取り組みたいゴール・目標：●）</p>					
 1 貧困をなくそう	 2 飢餓をゼロに	 3 すべての人に健康と福祉を	 4 質の高い教育をみんなに	 5 ジェンダー平等を實現しよう	 6 安全な水とトイレを世界中に
○	○	○			
 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに	 8 働きがいも経済成長も	 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	 10 人や国の不平等をなくそう	 11 住み続けられるまちづくりを	 12 つくる責任 つかう責任
			●	○	○
 13 気候変動に具体的な対策を	 14 海の豊かさを守ろう	 15 陸の豊かさも守ろう	 16 平和と公正をすべての人に	 17 パートナリシップで目標を達成しよう	
○		○		○	

目標の達成に向けた取組内容等		
関連するゴールの数字を記入 (複数記入可)	これまでの取組内容	これからの取組内容
1.2.3.17	大田区社会福祉協議会と連携し、家庭で余った食品を回収し子ども食堂などに提供するフードドライブ、同じく新品の不要文具を回収し学習支援団体などへ届けるスタディドライブを実施しています。	フードドライブを主な事業として継続するとともに他にリユースできるものにも取り組みます。
12.15	読み終えた本を回収し自由に持ち帰りできるリユース文庫コーナーを設置しています。館内にリユース文庫回収 BOX を設置し、気軽に寄付できるよう努めています。	イベントなどで広報することで多くの方に認知していただき、リユース文庫の回収・配布数を増やしていきます。
3	シニア層の健康維持とフレイル予防をはかるイベントを実施しています。	フレイル予防のイベントを充実させ、地域交流を深めることを目指します。
11.17	田園調布消防署と連携し「楽しく学べる防災」をテーマに防災啓発事業を実施しています。地域での防災の意識向上、連携に貢献します。	引き続き田園調布消防署と連携し、防災の意識向上と、地域における施設の役割の周知することで地域の防災拠点となることを目指します。
13.15	公園の落ち葉を利用して堆肥づくりをしています。堆肥は近隣の小学校の花壇に利用しています。ごみの軽減と地域の緑化に貢献しています。	コンポストを活用してレストランの生ごみで堆肥を作る取り組みをはじめます。
12	SDGs に積極的に取り組む店舗が集まり食マルシェを開催しています。素材や土、水にこだわったものを使った商材や規格外となった商材を販売し、購入者に理解を深めて頂くよう努めています。	
3.10		スポーツを通じて障害があってもなくても一緒に楽しめるイベントを実施し、インクルーシブ社会形成の一助となることを目指します